

開成南小学校 学校だより

みなみの風



平成
31年
3月



祝 卒業！ 桜の開花とともに旅立ちます！！



3月20日(水)

平成最後の「冬」は、開成町のある東日本では、「北からの寒気の影響が弱く、平均気温は高めであった」「発達した低気圧や湿った空気の影響を受けにくかったため、冬の降水量は少なかった」という分析が気象庁から発表されました。

今シーズンの桜(ソメイヨシノ)の開花予想は、3月中旬の高知県を皮切りに、昨年ほど早くはないものの、平年より少し早めの開花がです。そして、ちょうど関東地区での開花が予想されている3/20(水)は、開成南小学校の卒業式挙行予定日です。

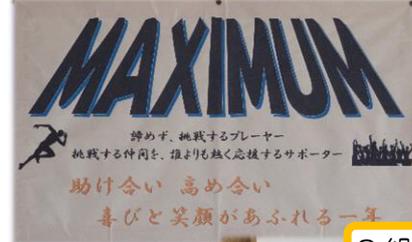
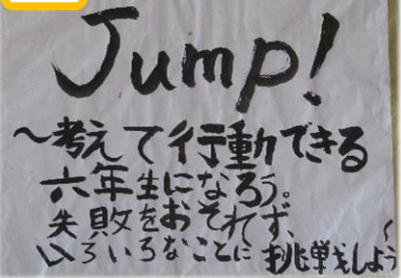
義務教育6年間の小学校生活を終えた証である卒業証書を各々手にして、新たなステージへ向けて旅立ちます。ちなみに今年の開成町近辺の桜の満開予想は3月下旬であり、次の入学式まで桜が残っているかどうかは微妙なところですね。どうやら開成町でソメイヨシノの盛りは、今年度末から来年度始への時期とちょうど重なりそうです。

思い返せば一年前の年度当初に、クラスみんなで考えて掲げた学級目標は、達成されたのでしょうか。評価や分析は人それぞれだと思いますが、また新たな環境で新たな仲間と共に始まる時間に思いを馳せて、目標を設定して邁進する姿勢を維持していかください。この日は誰もが「感謝」の思いをたくさん抱く日ですね。

卒業生の皆さんや関わっていただいた方々に、この先、素晴らしい人生が広がっていきますように！！



3組



2組



Impossible is nothing!

- ・どんなことでも積極的に挑戦しよう！そして挑戦する人を応援しよう！
- ・6年生としてのプライドをもって、より良い開成南小にしていこう！
- ・仲間を大切に、遊びも勉強も100%の力を出そう！

1組



交通安全ミニランドセル贈呈式 ～中学生から新入生へ～ 3月13日(水)



来年度の新入生に向けて、松田警察署生活安全課の協力により、文命中学校の生徒が心を込めて作った”ミニランドセル”が、今年も届きました。3/13(水)、文命中学校有志の生徒(開成南小卒業生を含む)が、松田警察署生活安全課員の方々と共に、開成南小学校までわざわざ届けてくれました。有り難く頂戴し、4月まで大切に保管させていただきます。入学式以降、新1年生全員に一つひとつ手渡ししながら、交通安全を呼び掛けていきます。



交通安全や安全確保は、自分で自分の身を守ることが原則ですが、保護者・地域をはじめ、先輩や関わる人たち大勢の願いや思いも込められてもいます。開成町は以前から交通安全には、特に力を入れて取り組んできた歴史があります。

交通事故は人間が関わっている限り無くなることは無いと思われませんが、事故の発生率を抑えたり被害を最小限にとどめたりすることは可能ですからね！



※今年度の足柄上郡PTA連絡協議会広報誌コンクールにおいて、開成南小学校PTA広報誌が、最優秀賞に選出されました。おめでとうございます！



花粉（！？）に春の到来を感じ、畑の準備を行いました 3月8日（金）

前日の春の長雨により延期されたこの日の職員作業では、3/10（日）の“開成クリーンデー”の一環として、校地周囲の植え込み等の一斉清掃と、次年度に向けて、プール南側に広がる畑の種まき前準備作業を行いました。



足柄平野から箱根連山が黄色く煙って霞んでくる光景は、雪形同様、正に春の訪れを示すものと思われます。マスクをしながらの草取り、耕うん、土や肥料の補充などの作業となりました。来シーズンも、自然の恵みに感謝できますように！

雪形（ゆきがた）

・新潟県や長野県などの高い山に多く見られる残雪の形。春から初夏にかけて出現し、主に農作業開始時期の目安とされていた。動物や人形（ひとがた）、印などが多いが、動物では役目柄、特に農耕馬や縁起の良い生き物が多い。



- ・代掻き馬（しろかきうま）
- ・鶴 ・常念坊
- ・武田菱 ・雪兔
- ・種蒔き爺 ETC



感謝を伝え合う 「6年生ありがとう集会」



2月27日（水）

- プログラム
1. 6年生入場
 2. はじめの言葉
 3. 壁面飾りの披露
 4. 全校ゲーム
 5. スライドショー
 6. 6年生へのプレゼント
 7. 6年生へのメッセージ
 8. 歌ヒーロー
 9. 児童代表の言葉
 10. 6年生の言葉
 11. 校長先生の言葉
 12. 終わりの言葉
 13. 6年生退場

6年生から引き継ぎ、5年生の児童代表委員の本格デビューとなった「6年生ありがとう集会」が、2/27（水）に実施されました。

今年の入学式で手を引かれて入場した1年生が、今度は6年生のエスコート役として、4年生代表が作るアーチの下を一緒にくぐることから始まり、5年生のスライドショー、4年生の全校ゲーム進行、3年生からのメッセージ呼びかけ、2年生からのプレゼント贈呈などのプログラムで進行していきました。1～5年生は1月から、共同・分担してこの日のために準備を行ってきています。

まだまだ本格的な春は来ておらず、ちょっと肌寒い日でしたが、会場の体育館はたいへん温かな雰囲気になりました。今まで懸命にリードしてくれた6年生に心から感謝し、これからの開成南小学校の新時代を5年生以下の児童たちでしっかり担っていく決意を、垣間見た気がします。

6年生からも、この会の企画運営や「今まで一生懸命になって付いてきてくれてありがとう」の心の声が確かに聞こえるようでした。

4月以降も、それぞれのステージで、お互いに頑張りましょう！



季節のたより

本校の卒業式が開催される「3月20日」は日本では”LPレコードの日”なのだそう。今から68年前に、国内で初めてLPレコードが発売された日を記念して制定されているようです。平成生まれの方々にはなじみがないと思われるが、「レコード盤」は、平成の時代に「CD」に完全に取って代わられた音楽メディアでした。“ラジカセ（＝ラジオカセットレコーダー）”という言葉はなぜか今でもたまに使われますが、コンパクトカセットテープもレコード盤と同様にほぼ姿を消してしまっているようです。

こうして考えてみると音楽業界では、「昭和」から「平成」に移りゆく中で、多くの技術の進歩や利便性の向上がありました。まさにアナログからデジタルへ移り変わった時代であり、年号の時代で振り返ると、音楽信号及び音楽メディアには、如実に表れているような気がします。「平成」の時代は、音楽鑑賞のコストは下がり、音質は飛躍的に向上し普及した時代でした。

平成半ばまで、あれほど隆盛を誇っていたフロッピーディスクが一気に衰退してしまったように、次の時代は「CD」さえ見かけなくなるようになるのでしょうか？

家に眠る100枚以上のLP盤を聴くには、レコードプレーヤーの調達から始めねばなりません。整理は次の時代へ後回しになってしまいます。（担当）

